






札幌市の姉妹・友好都市



札幌市には5つの姉妹・友好都市があります。

-  1959年 ポートランド市 (アメリカ)
-  1972年 ミュンヘン市 (ドイツ)
-  1980年 瀋陽市 (中国)
-  1990年 ノボシビルスク市 (ロシア)
-  2010年 大田広域市 (韓国)



姉妹都市協会のマスコット
「シスターくん」



★★★ ノボシビルスク市・瀋陽市・大田広域市 ★★★ オンラインで姉妹都市交流が行われました



令和2年10月30日に北海道札幌国際情報高等学校とロシア連邦ノボシビルスク国立工科大学付属ITリツェイ校がオンラインで姉妹校提携を締結しました。調印式終了後には、両校の生徒が作製した自分たちの街を紹介する動画の交換を行い、早速交流を図りました。



▲札幌国際情報高校のようす



令和2年12月10日の札幌市立大谷地小学校と瀋陽市珠江街第五小学校の児童によるオンライン交流会では、両校の児童が、学校紹介、流行りのダンス、伝統楽器の演奏、合唱、クイズ、書道などの交流を通して、お互いのことについて理解を深めることができました。

◀大谷地小学校のよさこい

▼大倉山小学校の交流

令和2年12月14日の札幌市立大倉山小学校と韓国大田広域市鶴下（ハッカ）小学校の児童によるオンライン交流会では、大倉山小学校から器楽合奏を、鶴下小学校から椅子に座りながらできるダンスを披露したほか、両国の伝統的な遊び（けん玉、お手玉、あやとり、こま、チェギ、コンギノリ、シルトゥギ、ペンイ）を披露し、遊び方を教え合いました。【寄稿：札幌市総務局国際部】



国際プラザ&札幌-ポートランド姉妹都市協会共催

オンライン交流会「札幌・ポートランド高校生WEBミートアップ」を開催しました！

令和3年1月30日(土)と3月6日(土)、「札幌・ポートランド高校生WEBミートアップ」を開催し、両日合わせて札幌19名、ポートランド24名の高校生が参加しました。

グループに分かれ、「私のお気に入りのもの」をテーマとした自己紹介、「共通点探しゲーム」やフリートークを通じて、日本語・英語の両方を使い、交流しました。「会話は弾むだろうか…」という大人たちの心配をよそに、終了後も残って会話をしたり、連絡先を交換したりする様子が見られ、すっかり打ち解けた様子の高校生たち。「共通点が見つかったときに話が盛り上がった」「いつか直接会えたら良いな」などの感想も寄せられ、有意義な時間となったようでした。



▲英語の司会を担当した国際交流員のジョシュア・クロッツさん

第一回の開催時には、在札幌米国総領事館のアンドリュー・リー総領事も参加され、「今後も両都市の交流が続くことを期待しています」と高校生たちにメッセージが送られました。



札幌・瀋陽友好都市提携40周年記念事業 第37回中国を知るセミナー



国際交流員 王さん

国際交流員の王さんが、札幌市と瀋陽市の友好都市提携40周年を記念して「札幌の友好都市・瀋陽市の魅力」と題し、瀋陽市の美しい街並みや豊かな食文化を美しい写真で紹介しました。

セミナーでは、ドラマ好きである王さんが「中国ドラマの移り変わり」をテーマに、中国で初めて放映されたドラマから現代までをジャンルごとに振り返りました。特に初期の作品は視聴率が高く老若男女問わずおなじみの名作があることや、毎年の夏休みに再放送されるドラマがあることなど、王さんならではの視点が盛りだくさんのセミナーでした。

【参加者の声】

- ・（瀋陽の）町の様子や、食べ物屋さんが出ているので、とても行きたくなった。
- ・紹介されていた瀋陽の餃子やお菓子を食べてみたいと思った。
- ・中国語学習のため毎日 SNS 配信の短編動画を5～6本視聴しています。王さんのセミナーを視聴し、ドラマの変遷やジャンル等体系的にまとめられていたので大変参考になりました。
- ・自分ではきっととどりに着けないであろう、動画がたくさん見れて面白かったです。



札幌・ノボシビルスク市姉妹都市提携30周年記念事業 第39回ロシアを知るセミナー「美味シベリア」

札幌市とノボシビルスク市の姉妹都市提携30周年を記念して、小・中学生の親子を中心とした参加者がロシアの定番家庭料理「ペリメニ（ロシア風餃子）」を作成するセミナーを開催しました。参加者は自宅のキッチンでアリョーナさんのレクチャーのもと、一緒に調理を進めながら、クイズに挑戦したりノボシビルスク市についての知識を深めました。



愛をこめたペリメニづくり▶

【参加者の声】

- ・調理だけでなく、ロシアの紹介もあり、とても楽しかったです。
- あっという間に2時間が終わりました。子どもはロシアに行ってみたいと言っています。
- ・一から作るペリメニは難しそうだと思っていたのに、とても楽しく簡単に今後も家族で作りたいと思ったし、ロシアやノボシビルスクについての話も非常に興味深く面白かった。
- ・冬休みなのにどこにも連れていけなかったのがこのように家で楽しめるイベントがあって、とてもありがたいです。ロシアのお勉強の時間もありとてもためになりました。



「ドイツ語を楽しむ会～ドイツ語の魅力と特徴」



▲国際交流員オリヴァーさん

このイベントは、1月23日（土）に、オンライン会議システムを使用して実施しました。当日の参加者は31名、講師は札幌市国際交流員のオリヴァー・ギールさんが務めました。オリヴァーさんは、札幌市の姉妹都市であるミュンヘン市出身で、ミュンヘン市の概要、ドイツ語の成り立ちや特徴、各地の方言、そしてドイツの近年の流行語に至るまで、クイズや動画を交えながら分かりやすく解説しました。

【参加者の声】

- ・自分ではなかなか調べないような言語の歴史について知ることができ、ためになった。
- ・ドイツ語の魅力や再認識し、また勉強したいという気持ちになった。
- ・姉妹都市ミュンヘンについて、楽しく知る機会になった。



札幌国際プラザのYouTubeチャンネルを開設いたしました
(https://www.youtube.com/channel/UCQE3kduSivGGKIVNZmc0_WQ)



ぜひチャンネル登録をお願いいたします。

- ・【世界のスポーツクイズ】超難問にチャレンジ!君は満点取れる?!
- ・ロシア料理に挑戦～ペリメニ を、現在配信中です。





姉妹都市少年少女交流事業は、札幌市、ノボシビルスク市、大田広域市の3都市の相互理解と友好親善を目指し、2011年より（ノボ市とは1991年より）実施している事業です。2018年はノボ市、2019年は大田広域市を訪問してそれぞれホームステイを行い、2020年は札幌市で両市の子ども達を受入する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染状況に鑑み、受入は中止となりました。実際の受入は叶いませんでしたが、2018・2019年に、札幌市の子ども達を暖かく迎えてくれたホストファミリーに対し、感謝の気持ちや友好の思いを伝えたいという子ども達の思いを形にするため、フォローアップ研修を実施しました。

研修では、両市に対するメッセージ動画作成の他、折り紙アクセサリも作成し、ホストファミリーにプレゼントすることにしました。アクセサリ作りは、小さい折り紙で鶴や紙風船等を作り、マニキュアでかためた後、金具を取り付けイヤリングやストラップにします。

「ORIGAMI」は、日本の文化として世界中に広まっていますが、折ったことがない子ども達もいて四苦八苦。改めて日本の文化に触れる契機にもなりました。



▲折り紙アクセサリ



国際交流では、いかに日本のことを理解しているかも大切です。今回の研修を通し、「日本って何だろう」「本当に来てくれた時にはどのように日本を紹介しよう」と、イメージを膨らませる機会になったと思います。

ホームステイした時以来の再会という子ども達もいたため、初めはお互い緊張した様子でしたが、近況を報告し合う中で、徐々にその距離を縮めていくことができ、主体的・協調的にディスカッションを行うなど、子ども達の大きな成長を感じる場ともなりました。今後も、子ども達にとって豊かな経験を育む契機となるよう、3都市で協力しながらこの交流を続けていきたいと思ひます。
【寄稿：札幌市子ども未来局】



国際交流員・王さん、ミヒョンさんが卒業します！



中国 「札幌での経験を活かして、広い世界へ！」 王 媛（オウ・エン）

3年間あっという間に過ぎました。正直言うと、いまだにもうすぐ国際交流員を卒業するという実感はないです。札幌での3年間とっても楽しかったです。様々なイベントに携われて本当にいい経験でした。初めての職場が札幌市役所・国際プラザでとてもよかったと思います。3年間、翻訳・通訳のスキルも鍛えられ、交流事業に参加し、優秀な方々と一緒に仕事できて本当に光栄です。

これからも札幌での経験を生かして、もっと広い世界へ飛び出し、自分がしたいこと、または自分の能力や情熱を最大限に発揮できる仕事をしたいです。コロナによるいろいろな不便や苦悩などを克服して、新たな道を開きますように努力します！



韓国 「札幌での4年間、ありがとうございました！」 イ・ミヒョン



最後の年は、お仕事の面では札幌と大田の周年事業のために頑張っていて、プライベートでは北海道のあっちこっちを旅する年にしたかったのですが、コロナという思わぬ伏兵にやられ二つともなかなか思った通りにはなりませんでした。
(写真は2018年の旅行の時です^^)

少し残念ではありますが、やり残したものがあからこそまた北海道・札幌に戻れる気がします。札幌を離れることにはなりますが、これからも日韓の間をつなぐ仕事を続けていくと思ひますので、また会える日もきっとあるでしょう。皆さまありがとうございました！また会いましょう♡



みなさん、お元気ですか！姉妹都市協会のキャラクター「シスターくん」が、姉妹都市について、豆知識や最新ニュースをお届けします。ぜひご覧ください。

[ペリメニ]って何だろう？

国際交流員のアリョーナさんに聞いてみました！



「ペリメニ」というお料理を知っていますか？
ロシアの家庭では必ずと言っていいほど冷凍庫に用意している定番のお料理です。

見た目は日本の水餃子によく似ていますが、かわいいぼうしのような形をしています。作り方は、小麦粉、塩、たまご、水、サラダ油で作った皮に、ひき肉や玉ねぎを包み、ゆでています。



国際交流員アリョーナさん

◆クイズに挑戦◆

[ペリメニ]はどうしてロシアの人気メニューになったのかな？

- ① おいしいから
- ② 長く保存できるから
- ③ 簡単に作れるから



◆こたえ ②◆

ロシアの冬はかなり厳しく、姉妹都市ノボシビルスクでは最低気温がマイナス20度以下になる日が続きます。

昔は材料を集めるのも大変だったため、一度にたくさんペリメニを作り、外で冷凍して保存食にしたそうです。天然の冷凍庫というわけですね。

今では、工場で作られた冷凍のペリメニが売られていて、ゆでるだけでいつでも手軽に食べられるお料理として人気です。



中国語トークルーム



国際交流員 王さん

シスター チュグオシェンヤンマー？
Sister 去过沈阳吗？
(シスター君、瀋陽へ行ったことがありますか？)



シスターくん



ハイメイチュグオ ヘンシヤンチュ
还没去过。很想去！
(まだです。行きたいです！)

国際交流員 王さん

ライシェンヤンディファ、イーディンイャオチュチー
来沈阳的话，一定要去吃
(瀋陽へ来たら、絶対「老边餃子」を
‘ラオビエンジャオズー’ ユウオ
“老边饺子” 哦！
食べてね)



シスターくん



シーマー？ ハオチーマー？
是吗？好吃吗？
(そうなの？美味しい？)

国際交流員 王さん

ヘンハオチーユウオ
很好吃哟！
(美味しいよ！)



国際交流員 王さん

イーバン ウォメンドウ シーチーシュイジャオ、
一般我们都是吃水饺。
(普通是水餃子を食べるけど、
ラオビエンジャオズー ディチオンジャオ シーテアスエアユウオ
“老边饺子” 的蒸饺是特色哟！
「老边餃子」の「蒸し餃子」は名物グルメなの。)



札幌姉妹都市協会Facebook

札幌の姉妹都市関係のイベントの情報などを写真付きで紹介するほか、姉妹都市交流に関心を寄せて下さっている皆様の情報交換の場としてもお使いいただけます。

<https://www.facebook.com/sapporo.sistercities>

